

第二次

# 越前町 総合振興計画

後期基本計画

令和3年度

令和7年度

2021—2025

人と技 海土里 織りなす 快適なまち

越前 E-town brand のさらなる躍進



# 第二次 越前町総合振興計画 後期基本計画

---

**2021—2025**

(令和3年度)

(令和7年度)

みどり  
人と技 海土里 織りなす 快適なまち

～越前 E-town brand のさらなる躍進～

## はじめに

---



越前町では、平成28年3月に「第二次越前町総合振興計画」を策定し、前期計画期間では、「快適居住」、「人財育成」、「仕事応援」、「観光交流」の4つの骨格となるべき施策をリーディングプロジェクトとして位置づけ、特に、人口減少対策に力を注いできました。

しかしながら、地方における人口減少と高齢化のスピードは、進行の度合いを加速し、地域間の格差をさらに広めながら、都市間競争を激化させています。また、私たちの生活に深く浸透しているインターネット環境とともに、AIやIoT技術が発達し、新たな社会基盤として普及が進めば、これからの生活のあり方が大きく変わっていくものと思われます。そして、昨年来から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、世界規模での問題となっており、未だにその収束が見通せない状況となっています。

そのような中であって、これまでの施策展開で浮かび上がってきた課題や町民意識調査結果、並びに昨年策定した「第2期越前町総合戦略」を踏まえ、さらに感染症対策の推進やSDGsの理念に沿った取り組みなどを加えて、後期基本計画を策定いたしました。

今の時代、激しく移り変わる状況に対し、時を失せず、適確に方針を定め、施策を実行することが求められています。これまで同様、人口減少の克服と「ふるさと越前町」の創生に向けて、町民の皆様との協働のもと、後期基本計画の着実な遂行に努めてまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画策定にあたり貴重なご意見をいただきました多くの町民の皆様や、ご尽力くださいました越前町総合振興計画審議会委員並びに町議会の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和3年3月

越前町長 青柳良彦

## 越前町民指標

- 一、私たちは、自然を守り、住みよい環境をつくります。
- 一、私たちは、親切で、安心して住める町をつくります。
- 一、私たちは、健康で、笑顔あふれる町をつくります。
- 一、私たちは、元気で、活力みなぎる町をつくります。
- 一、私たちは、伝統を誇り、新しい文化をつくります。

## 越前町の町章など

項目	画像	概要
町章		越前町のイニシャル『E』をモチーフにデザイン化しています。「いきいきとした町民の姿」と「人と技 海土里 織りなす 快適なまち」をイメージし、緑は自然豊かな里や山を、青は幸豊かな海を表現しています。全体で「未来に向かって発展する越前町」を力強くシンボライズしています。
町の花 「越前水仙」		越前水仙は日本海の寒い潮風を受けて育つため、他の日本水仙に比べて茎が強く香りが良いのが特徴となっています。 越前海岸は日本水仙の日本三大群生地のひとつとして広く知られており、12月～2月末までの開花シーズンには国道305号から眺めた斜面は水仙で埋め尽くされ、優しい香りが漂います。
町の木 「竹」		古来より竹は炭材や花器、家具材などの材料として使われ、また、めでたい木として日本人に親しまれてきました。 越前町宮崎地区のタケノコは「赤子」とよばれ、アクが少なく甘みがあってやわらかいことで有名です。 近年、竹炭は殺菌・浄化作用があることから、いろいろな商品が開発され、私たちの暮らしに役立っています。
町の鳥 「カモメ」		カモメは、全長約45cm程度、背が灰色の鳥で多くの種類がいます。日本には冬鳥として海岸に渡来してきます。 越前海岸で一年中見られるのはカモメ科のウミネコが多いようです。青々とした日本海の空にカモメが飛んでいる風景は、多くの人々の心を魅了しています。
町の魚 「越前がに」		「越前がに」は福井県沖合いの水深300m付近に生息していて、雄ガニを「ズワイガニ」、雌ガニを「セイコガニ」と呼びます。 日本海の荒波をくぐりぬけ育った「越前がに」は、甘くひきしまった肉質として知られており、冬の味覚の王様として人々に親しまれています。

# 目 次

## 第1編 序論

第1章 後期基本計画の策定にあたって	2
第1節 計画策定の趣旨	2
第2節 総合振興計画の構成と役割	2
第3節 踏まえるべき計画・方針	3
第2章 町民のまちづくりに対する意識	4
第1節 町民意識調査	4
第2節 中高生意識調査	12
第3節 今後のまちづくりの課題	16
第3章 後期基本計画の方向性	18
第1節 施策の体系	18
第2節 後期基本計画の主な視点	22
第3節 SDGs（持続可能な開発目標）との関連性	23

## 第2編 後期基本計画

第1章 快適で安全に住み続けられるまちづくり	27
第1節 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	28
1-1-1. 道路網の整備	28
1-1-2. 憩いの場の整備	30
1-1-3. 水道の整備	32
1-1-4. 下水道等の整備	34
1-1-5. 情報通信基盤の整備	36
1-1-6. 適正な土地利用の推進	38
1-1-7. 宅地・住宅の整備	40
1-1-8. 総合的な空き家対策の推進	42
1-1-9. 公共交通の充実	44
第2節 暮らしの安全確保	46
1-2-1. 災害の予防	46
1-2-2. 防災・救急体制の充実	48
1-2-3. 防犯対策の強化	50
1-2-4. 交通安全対策の充実	52

<b>第2章</b>	<b>誰もが健康で暮らしやすさを実感できるまちづくり</b>	<b>55</b>
<b>第1節</b>	<b>安心して住み続けられる保健・医療と福祉の充実</b>	<b>56</b>
2-1-1.	健康づくりの推進	56
2-1-2.	保健事業の推進	58
2-1-3.	医療環境の充実	60
2-1-4.	子育て支援の充実	62
2-1-5.	高齢者福祉の充実	64
2-1-6.	障がい者福祉の充実	66
2-1-7.	安定した社会保障制度の確立	68
<b>第2節</b>	<b>安心して結婚・移住・定住できる環境づくり</b>	<b>70</b>
2-2-1.	結婚・出産しやすい環境と交流機会の創出	70
2-2-2.	移住者・子育て世帯受け入れ環境の整備	72
2-2-3.	移住者の誘致促進	74
<b>第3章</b>	<b>人が輝き豊かな心が満ちあふれるまちづくり</b>	<b>77</b>
<b>第1節</b>	<b>町民主体のまちづくりの推進</b>	<b>78</b>
3-1-1.	町民と協働できるまちづくりの推進	78
3-1-2.	地域コミュニティの育成	80
3-1-3.	男女共同参画社会の推進	82
<b>第2節</b>	<b>次世代を担う人材育成</b>	<b>84</b>
3-2-1.	生涯学習体制の充実	84
3-2-2.	生涯スポーツの振興	86
3-2-3.	学校教育環境の充実	88
3-2-4.	地域に根ざした教育の推進	90
3-2-5.	国際交流の推進	92
3-2-6.	丹生高校の育成・支援	94
<b>第4章</b>	<b>人と仕事の活力みなぎるまちづくり</b>	<b>97</b>
<b>第1節</b>	<b>地域資源と共生する産業の振興</b>	<b>98</b>
4-1-1.	農業の振興	98
4-1-2.	林業の振興	100
4-1-3.	水産業の振興	102
4-1-4.	商工業の振興	104
4-1-5.	伝統産業の振興	106
<b>第2節</b>	<b>雇用環境の充実</b>	<b>108</b>
4-2-1.	新規産業の育成	108
4-2-2.	雇用機会創出と就労環境整備	110

第5章	ふるさとの個性を活かし交流を育むまちづくり	113
第1節	観光地としての新たな魅力向上	114
5-1-1.	観光産業の活性化	114
5-1-2.	特産品・越前ブランドの魅力向上	116
第2節	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	118
5-2-1.	自然環境の保全	118
5-2-2.	循環型社会の形成	120
5-2-3.	文化財の保護・継承	122
第6章	持続可能な健全行財政のまちづくり	125
第1節	自主自立型の行財政基盤の確立	126
6-1-1.	行政サービスの向上・組織のスリム化	126
6-1-2.	情報公開の推進	128
6-1-3.	財政の健全運営	130
6-1-4.	広域行政・広域交流の推進	132

## 資料編

1.	第二次越前町総合振興計画 —基本構想—	136
2.	リーディングプロジェクト関連事業一覧	170
3.	目標指標一覧	174
4.	越前町人口ビジョン（改訂版）	184
5.	提言	185
6.	策定体制	186
7.	策定経過	187
8.	審議会委員名簿	188
9.	策定委員会委員名簿	189
10.	用語解説	190